

(令和6年2月22日作成)

令和6年能登半島地震に係る 漁港被災状況調査等支援の業務報告

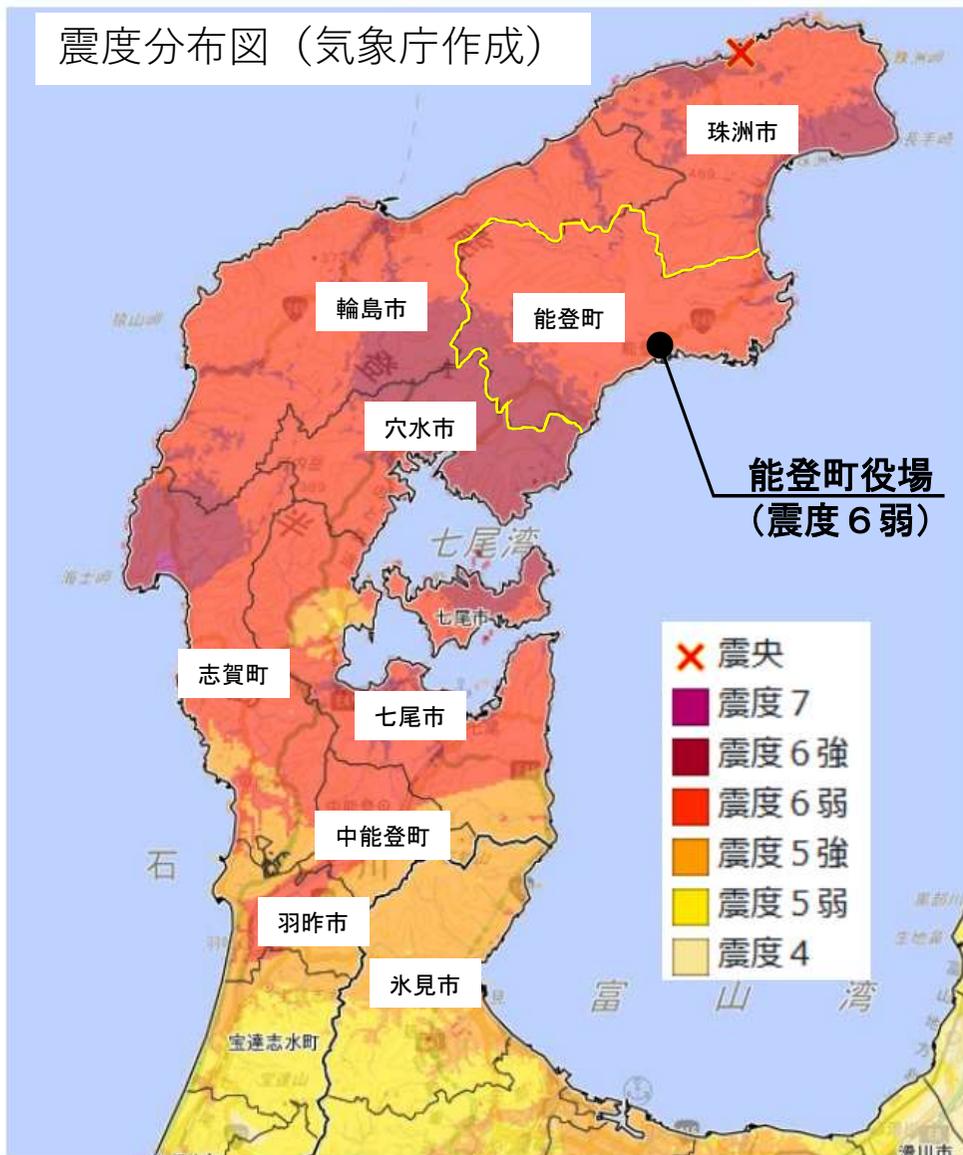
派遣先：石川県^{のとちょう}能登町役場

派遣期間：1月17日～2月1日(第一陣)

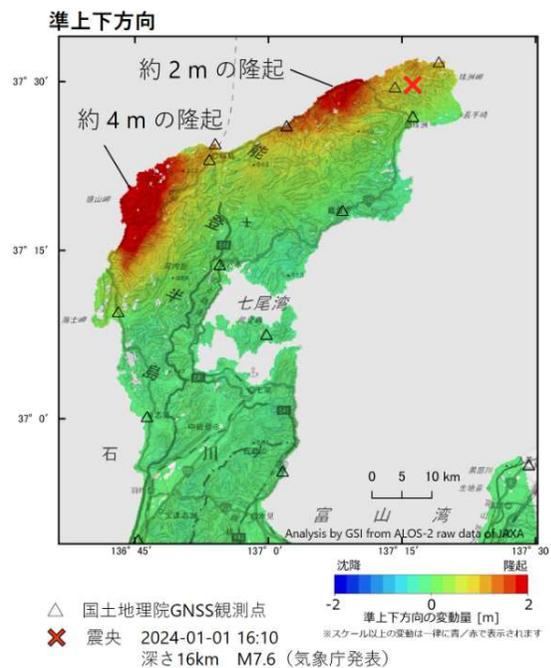
報告者 港湾課 主任主査 鈴木伸和
副主査 江口東吾

地震と地形変動の状況

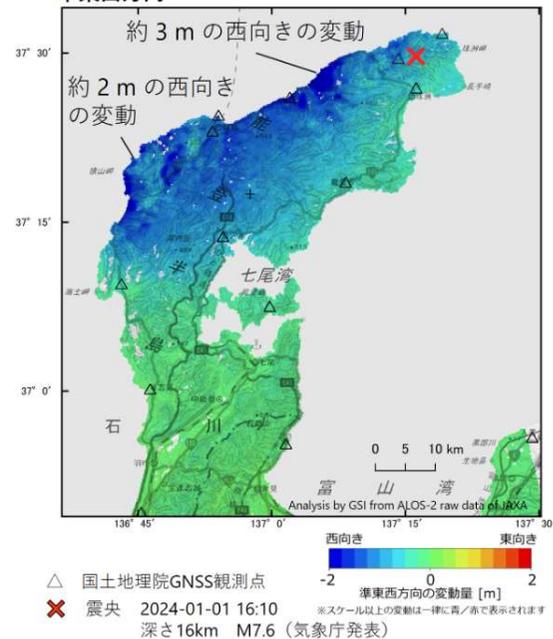
震度分布図（気象庁作成）



2.5次元解析結果 NEW



準東西方向

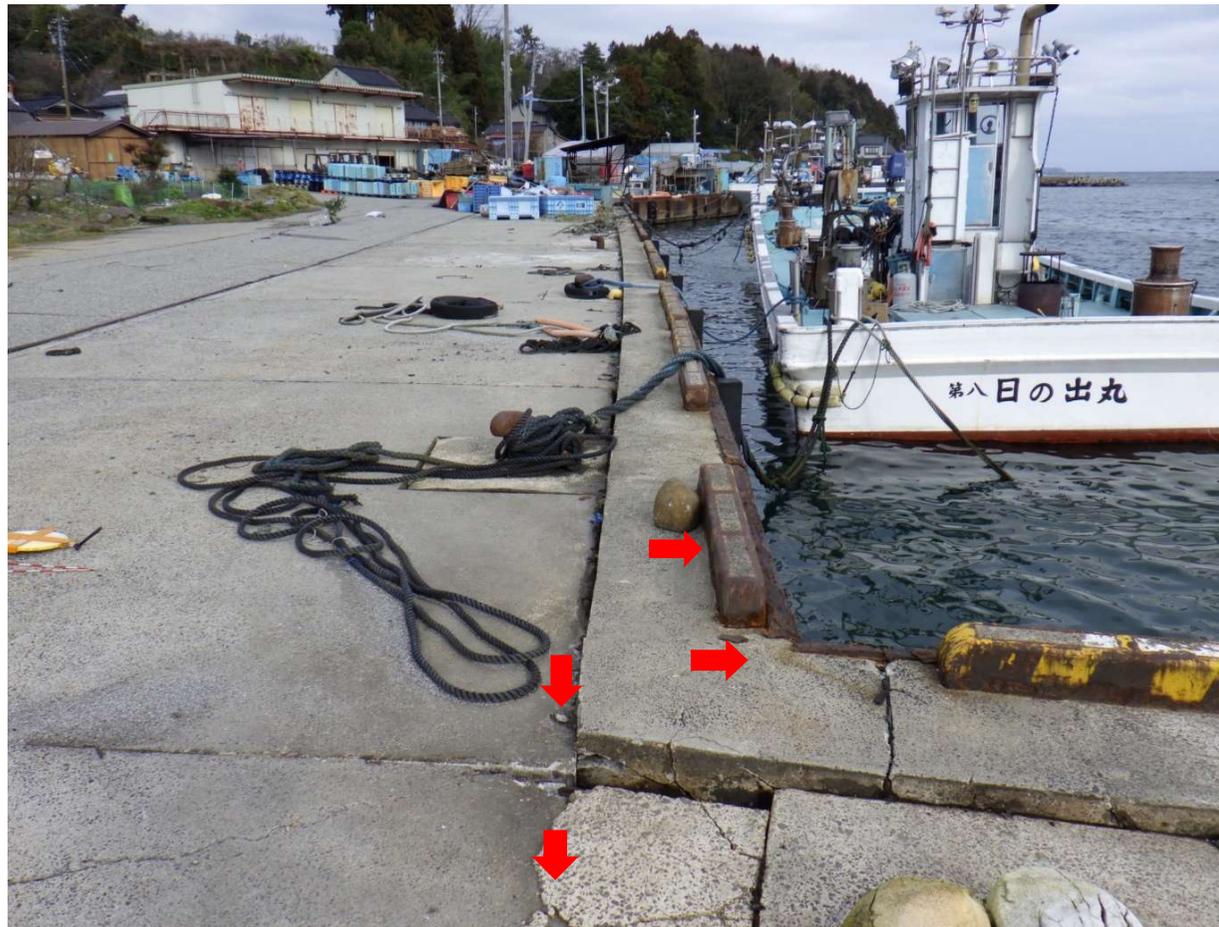


派遣までの経緯

- 令和6年1月1日(元日)に能登半島地震(最大震度7)が発生。能登町役場付近は震度6弱。
- 令和6年1月10日
水産庁から、石川県内の市町村管理漁港を中心に被害状況の詳細が把握できていない状況であるため、各都道府県に対して職員派遣についての検討依頼あり。
- 令和6年1月12日
石川県から、漁港施設等の災害復旧事業に関する現地調査業務等のため能登町への職員派遣について正式依頼あり。
- 職員派遣
第一陣 1 / 17 ~ 2 / 1 港湾課員2名
港湾課 主任主査鈴木伸和、副主査江口東吾
第二陣 1 / 31 ~ 2 / 14 港湾課員2名
(予定) 港湾課 主任主査高橋徹、主査松坂岳史

漁港被害の状況

鵜川漁港 物揚場



- 物揚場本体の沈下・傾斜
- エプロン舗装の沈下 (10~20 cm)
- 道路や用地の舗装版の亀裂や陥没

漁港被害の状況

比那漁港 物揚場



- ・地震と津波による物揚場の流失

※被害拡大防止のため、応急仮復旧工事による大型土嚢設置を計画。

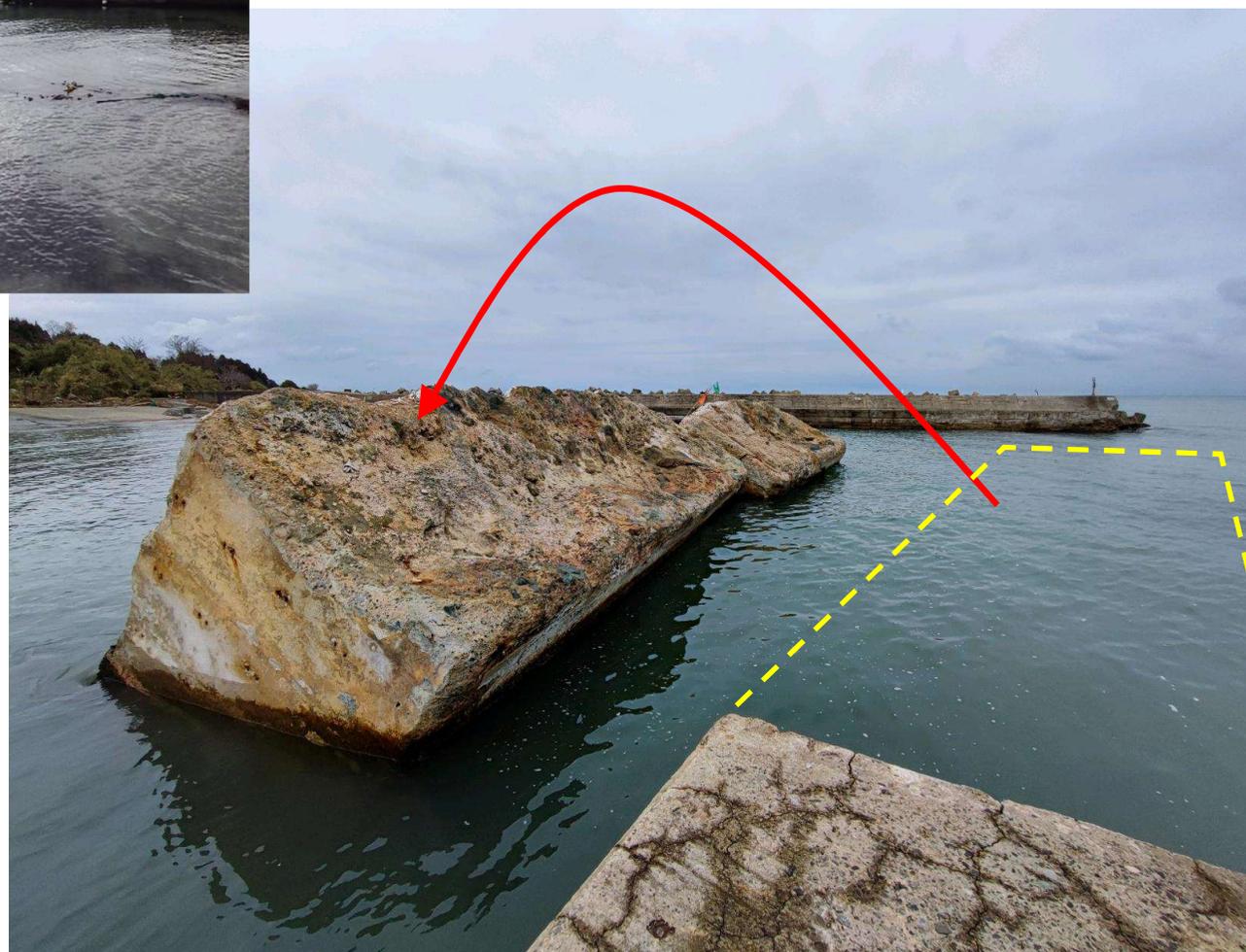


漁港被害の状況

白丸漁港 防波堤



- ・地震と津波による防波堤の倒壊



漁港被害の状況

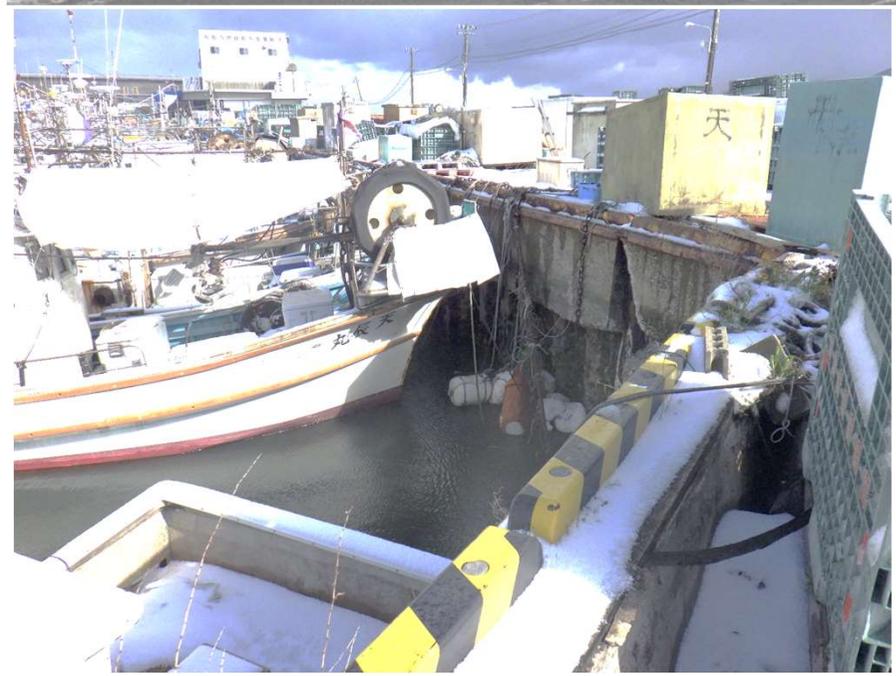
白丸漁港 海岸護岸



- ・地震と津波による海岸堤防(波返し)の倒壊

※背後人家の再度被害防止のため、
応急仮復旧工事による大型土嚢設置を計画。

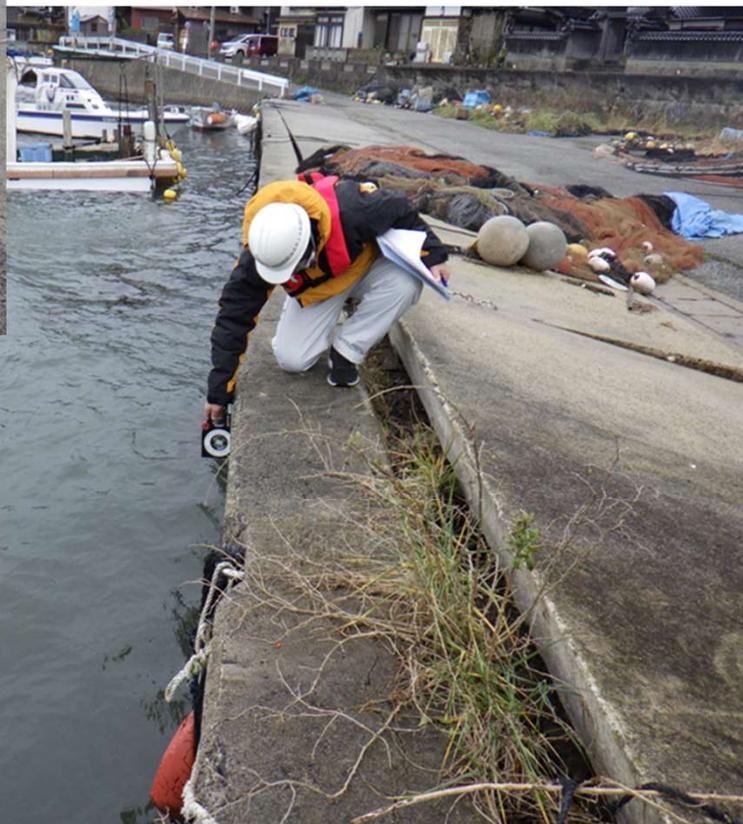
被害の状況（輪島市・輪島港）



業務支援の内容



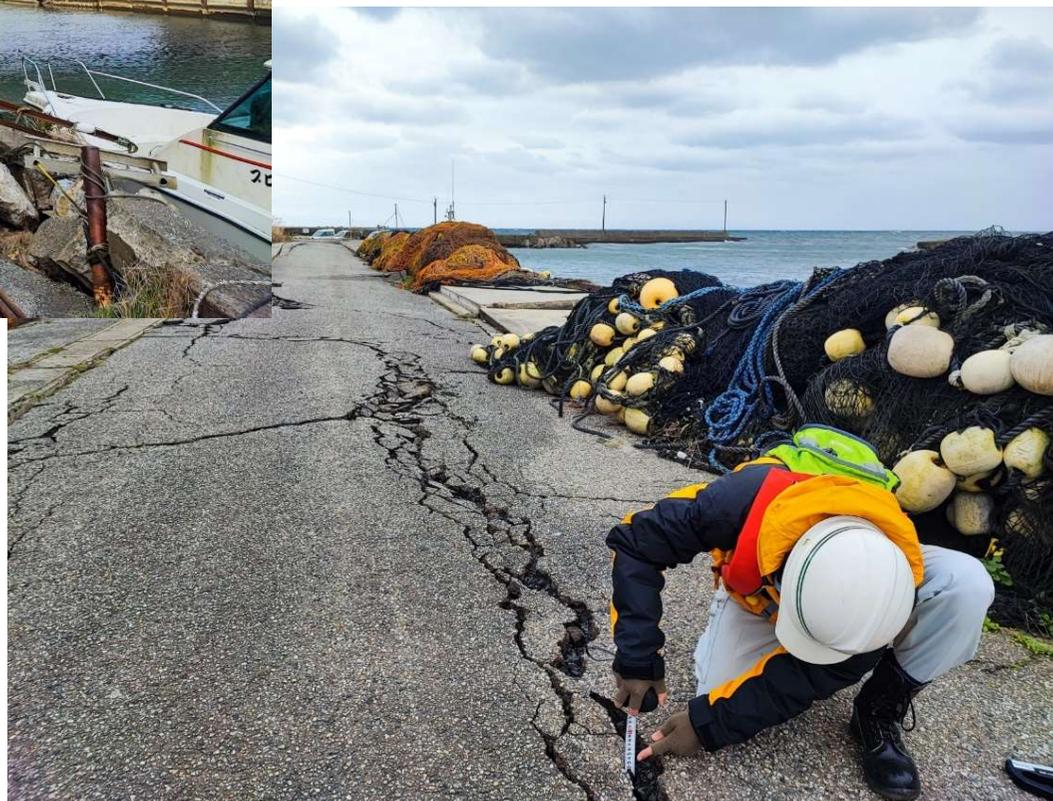
- 各漁港の被災状況調査
被災箇所(施設)の特定
被災状況スケッチ
被災程度の簡易計測



業務支援の内容



- 各漁港の被災状況調査
被災箇所(施設)の特定
被災状況スケッチ
被災程度の簡易計測



業務支援の内容



- 現地調査のとりまとめ
被災箇所図の作成
状況写真の整理
- 水産庁への報告資料の作成
(災害速報、被害状況報告書)



業務支援の内容

- ・ 応急仮復旧工事に関する協議
- ・ 測量設計業務(町発注)に向けた技術的支援

<地震災(津波)>

応急工事協議調査

石川県

漁港名	鶴川漁港(第1種漁港)	地震の記録	協議説明者
所在地	石川県鳳珠郡能登町子鶴川地内	震源地	石川県能登町

被害報告

能登町鶴川漁港 応急仮工事協議

応急工事

能登漁協からの要望により、2月から本格化するイワシ漁に備え、陸揚げ作業などに重大な支障をきたし、行う必要が

被害状況

協議箇所①

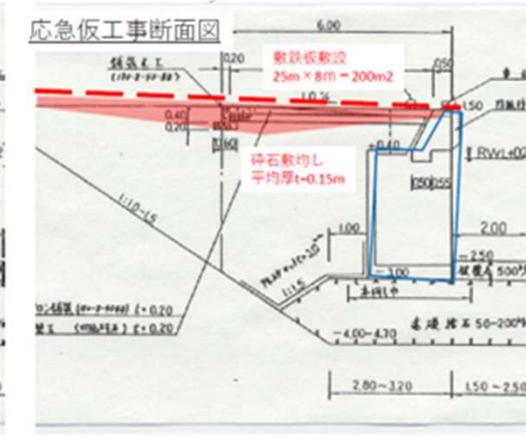
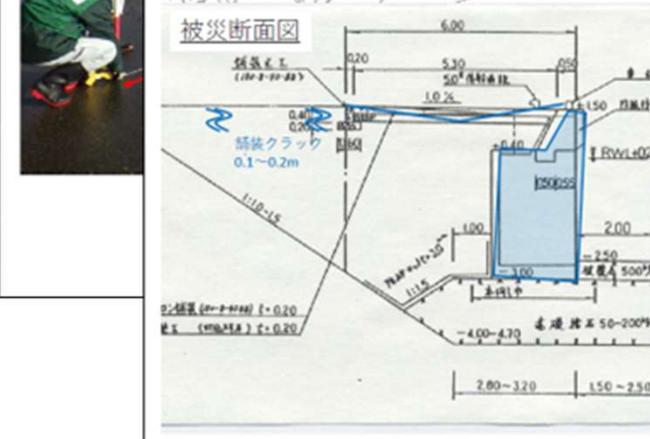
1.4 物揚場段差解消

応急仮工事実施内容

- Co舗装撤去
- AS舗装撤去
- 碎石敷き均し

応急施工の理由

応急工法の概要



業務支援の内容

- ・被災家屋やガレキに関する関係機関との事前調整
(環境省・水産庁・石川県)

※各対象物を除去するためどの事業を適用すべきか
ウェブ会議により対応方針等に関する協議を行う。

陸域の被災家屋

海域の被災家屋

陸域のガレキ

海岸のガレキ

能登町役場農林水産課と宮城県派遣職員の皆様

